

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2019年	2月	9日	記入者	水間充
調査者名	大谷	亀田	鈴木	水間	

調査対象先	今井まちなみ交流センター「花葺」(旧高市郡教育博物館)				
所在地	橿原市今井町2丁目3番5号			電話番号	0744-24-8719
代表者 調査対応者	監視員 高瀬 博二氏				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1件 1棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない その他(建築時から現地に立つ当館は、一時今井町役場等にも利 用された。平成5年に大修理を行ったが、形状を変える耐震補強 は行っていない)
	今後の予定	特にない。
	要望	特にない。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	木造、二階建ての本館と平屋の両翼部からなり左右対称としている。 要所に火災感知器・防犯カメラを取り付け、消火器を配置している。 屋外に避雷設備、火災報知機も設置され防火対策は完備。
	今後の予定	3カ月に一度市より定期点検実施中であり、今後も継続してゆく。
	要望	火災受信機等は消防署直通ではないので、夜間等無人時の対応検 討課題である。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

今井まちなみ交流センター「花臺」(旧高市郡教育博物館)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	白アリの被害散見される。床下1メートルあり通風良好であるが、1903(明治6)年の建築物につき経年劣化している。
③ 今後	今後の予定、要望	都度薬剤散布により対応している。

県指定・旧高市郡教育博物館全面



各室に設置の火災感知器・防犯カメラ



廊下に火災受信所の表示板



主屋に設置された避雷設備と椼瓦



火災報知機と消火器



【調査票記入者(水間充)の感想】

明治36年(1903)高市郡教育博物館として建設され、昭和4年からは今井町役場として使用されていた。現在は、今井町の歴史を解説する資料を一堂に集めた資料館として開館。耐震設備以外の各種災害対策はできている。